

違反ゴミへの対応は

松竹 秀樹 議員

答 年次計画を立て指導に入る

で対応をお願いしたい。

欠塚新溝線の道路 拡幅と水路整備の 進捗は

問 地元説明会と用地交渉も進み、9月頃から工事に取りかかる予定の道路拡幅と水路整備の進捗は。

道路・水路課長 道路については今年度に用地取

得の促進を行い、一部は工事に着手する予定。水路については、来年度には工事着手できるように地元とも協議する。

問 かなり劣化の進んだ道路だとの指摘もあるがどう思うか。

建設経済部長 遅れているのは事実だが、一年でも早く事業完了できるように努力する。

問 燃やすゴミの中に瓶、缶、プラスチック等が入っているが、ゴミ出しの指導は。

かんきよう課長 違反ゴミについては、違反シールを貼って約一週間置いておく。地域を選定して年次計画的に指導に入る。

問 資源ゴミの排出場所へ持っていけない高齢者や障害者への対応は。

かんきよう課長 自助が難しいときは共助という形で地域の助け合いの中



ルールが守られていない可燃ゴミステーションの現状

早期の地域包括ケア システムの構築を

五十嵐 多喜子 議員

適切な 高齢者支援を

問 元気高齢者のためのサービスや介護予防事業が種々あるが効果を示すべきでは。新たな支援メニューとして介護ボランティアの考え方を尋ねる。

地域包括支援センター長 地域包括ケアシステムを構築するために必要と考

える。高齢者向けのボランティアの養成や、講座のあり方など介護保険制度改正の移行を見据え検討する。

子ども・子育て 支援新制度の ニーズ調査は

問 子ども・子育て支援新制度のニーズ調査の進捗状況は。



保育支援の拡充を

答 地域ケア会議の 活発化で他職種 連携を促進する

子育て支援課長 小学4年生以下の子どもがいる保護者を対象に実施した回答率は53・6%。国が示す算定方法でニーズ量を定めることになる。

問 今後、市の小規模保育や保育ママへの支援は、子育て支援課長 特に3

歳未満児のうちゼロ歳児の利用規模が伸びている。ニーズ量に対して不足する施設の整備は、現在開設している保育所の意向も踏まえ調整したい。

問 保育料軽減はあるのか。

子育て支援課長 市では国が定める徴収基準から約5000万円の独自財源を当て保育料を決定。今後は国の予算編成や定住促進も考慮し決定したい。